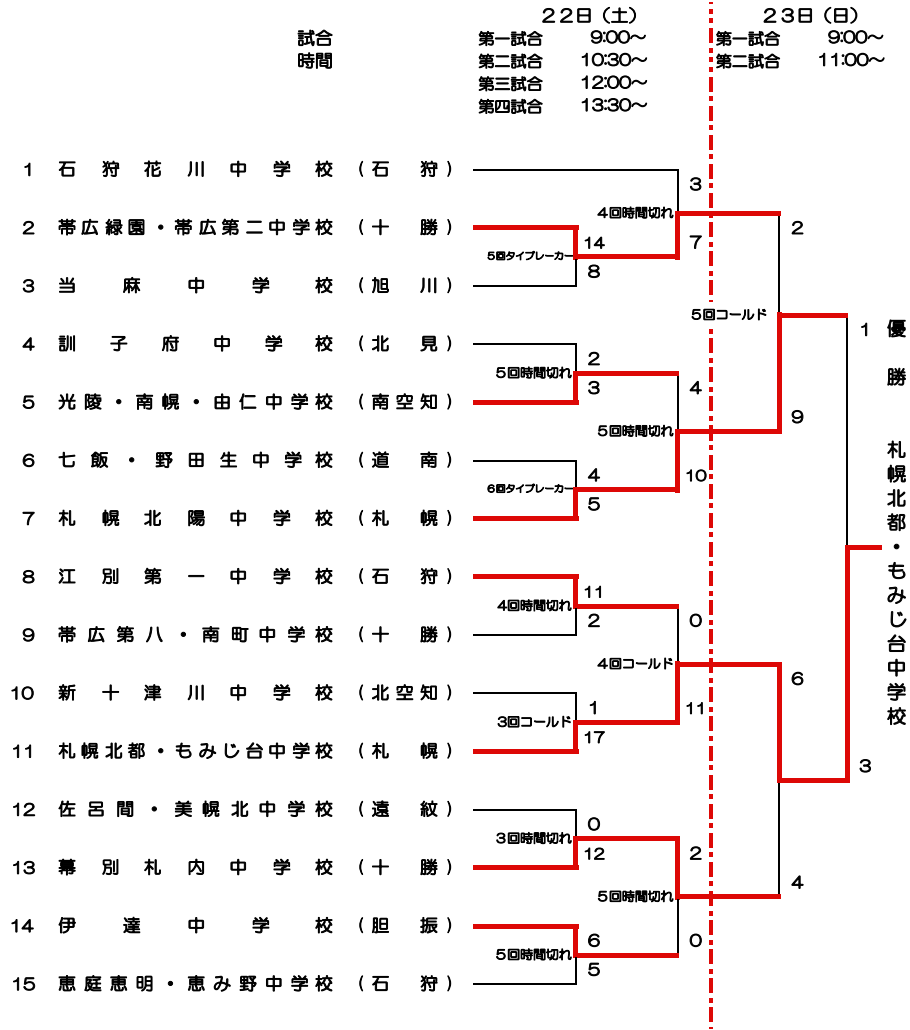


## 第21回ミスノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会

期日 平成24年9月22日(土)～23日(日)  
 会場 はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場  
 A球場・C球場・D球場



問い合わせ先：北海道ソフトボール協会 伊藤高行(090-9755-1523)

【記録4号】

第21回ミスノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会

期日：平成24年9月22日（土）

会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場  
A球場・C球場・D球場

1回戦 【試合開始】 8時53分 【試合終了】 10:42:00 【中断時間】 【試合時間】 1時間49分 No11  
審判員 球審 佐藤 隆夫 一塁 山中 勝 二塁 三塁 茶園 利紀  
記録員 鈴木 芽以 放送 高橋 千晶

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯広緑園・帯広第二中学校 (+ 勝)	1	3	2	1	7					5回タイブレーカー					14
当 麻 中 学 校 (旭 川)	1	0	0	6	1										8

(バッテリー) 先攻 (投) ○緑川れい、山本愛莉 --- (捕) 鈴木小晴  
 [勝○、負●] 後攻 (投) ●山下桃花 --- (捕) 水野ひかる

先攻 (本塁打) 小山麗奈、山本愛莉② (三塁打) 越後まどか  
 (二塁打) 植原らいち  
 (長打) (本塁打) --- (三塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- (二塁打) ---

**試合速報：帯広緑園・帯広第二中学校は「山本」連続本塁打放つ、全員得点挙げタイブレーカーを制する。**  
 帯広緑園・帯広第二中学校は、1回から3回迄の6得点を「小山」「山本」のランニング本塁打と長打合わせ6本で挙げ5点リードした。5回表先頭打者から5連打・横打によって7点を加えタイブレーカー試合を決め、初戦を飾った。一方当麻中学校は、時間制の終了間際4回裏に打者11人・安打2・四死球6で一気に6点を奪取同点としタイブレーカーに持ち込んだが、この一回一死満塁から難投した「山本」を打ち負かすことが出来なかった。

1回戦 【試合開始】 9時01分 【試合終了】 10時11分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No12  
 審判員 球審 六本木 篤 一塁 長 健治 二塁 三塁 津川 清美  
 記録員 川崎 勝広 放送 吉田あゆみ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
訓 子 府 中 学 校 (北 見)	0	2	0	0	0					5回時間切れ					2
光 陵 ・ 南 幌 ・ 由 仁 中 学 校 (北空知)	3	0	0	0	x										3

(バッテリー) 先攻 (投) ●堀代夏海 --- (捕) 佐藤亜耶  
 [勝○、負●] 後攻 (投) ○竹山佳那 --- (捕) 幅中映夢

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---  
 (長打) (本塁打) --- (三塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- (二塁打) ---

**試合速報：光陵・南幌・由仁中学校は、初回3点を死守して1回戦を勝利した。**  
 光陵・南幌・由仁中学校は、1回裏1番「小竹」内野安打で出塁し3番「糸塚」が返して1点目、続く「竹山」中前打で出塁の後スクイズで「糸塚」本塁を踏み2点目を挙げ、6番「小峠」タイムリー3点目とした。2回表に2点返されたが「竹山」投手が奪三振5・安打3本と粘りの投球を行い、守備陣が先取点を守って初戦を飾った。訓子府中学校の得点は、先頭打者「佐藤」と「石神」の両者が四球で出塁し最終、盗塁を許して2点挙げた。

1回戦 【試合開始】 9時00分 【試合終了】 10時25分 【中断時間】 【試合時間】 1時間25分 No13  
 審判員 球審 大橋 純子 一塁 澄田 茂子 二塁 牧野 弘志 三塁 尾田 直行  
 記録員 外山 由香 放送 瀬沼志織

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
七 飯 ・ 野 田 生 中 学 校 (道 南)	0	0	1	0	3	0				6回タイブレーカー					4
札 幌 北 陽 中 学 校 (札 幌)	0	0	0	3	1	1x									5

(バッテリー) 先攻 (投) ●高橋真由菜 --- (捕) 上林 花  
 [勝○、負●] 後攻 (投) ○櫻田翔子 --- (捕) 斉藤那々

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---  
 (長打) (本塁打) --- 野表明歩 (三塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- 斉藤乃々、櫻田翔子、斉藤那々  
 (二塁打) ---

**試合速報：札幌北陽中学校は、「野表」同点本塁打・「西川」サヨナラ打とし辛勝、1回戦勝利。**  
 札幌北陽中学校は、4回裏「野表」(乃)・櫻田・斉藤(那)」の二塁打3本が集中3点を奪い勝越した。しかし5回の攻防で4対4となり、6回からタイブレーカーに突入し、裏の攻撃二死満塁と好機を迎え8番「西川」の内野安打がサヨナラ打となって勝利を収めベスト8に名乗りを上げた。七飯・野田生中学校は、5回表の得点を8番「佐藤」9番「長谷川」1番「宮本」の生還で挙げた。

記録問合せ先 北海道ソフトボール協会記録委員会：伊藤高行 (090-9755-1523)

(記録4号)

第21回ミスノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会

期日：平成24年9月22日（土）

会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場

A球場・C球場・D球場

1回戦 【試合開始】 11時00分 【試合終了】 12時10分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No14  
 審判員 球審 高橋 茂一 監 笠井 孝美 二監 三監 佐藤 敏雄  
 記録員 倉島つぐみ 放送 久保田あゆみ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯広第八・南町中学校 (十勝)	0	0	0	2											2
江別第一中学校 (石狩)	4	1	5	1											11

(バッテリー) 先攻 (投) ●高橋 茂一 --- (捕) 赤松 健  
 [勝心、負●] 後攻 (投) ○松本 優佳 --- (捕) 高田 明季  
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (長打) --- (二塁打) --- 神馬 夢始  
 後攻 (本塁打) --- 千野 楓 (三塁打) ---  
 (二塁打) --- 松谷 亜美

【試合速報】江別第一中学校は、毎回得点を重ね劇勢とし、1回戦突破する。

江別第一中学校は、1回裏1番「大塚」初球から打って出塁試合開始早々チャンスを作り一死後生還し、安打・四球と続き6番「相田」3点タイムリーとなって4点挙げる。3回裏は「松谷」二塁打他の打者9人で5点挙げる。帯広第八・南町中学校は3回まで「松本」に安打2本と抑えられたが、4回裏に「神馬」二塁打「赤松」と連打出塁し得点となって先制は免れた。

1回戦 【試合開始】 10時32分 【試合終了】 11時28分 【中断時間】 【試合時間】 0時間56分 No15  
 審判員 球審 高藤利津子 一監 丹下 夏彦 二監 三監 岩佐 タカ  
 記録員 菅原白美子 放送 吉田あゆみ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌北部・もみじ台中学校 (札幌)	11	4	2												17
新十津川中学校 (北海道)	1	0	0												1

(バッテリー) 先攻 (投) ○神 愛理沙 --- (捕) 渡辺 裕香  
 [勝心、負●] 後攻 (投) ●豊山 小香 --- (捕) 時田 実香  
 先攻 (本塁打) 柳谷穂乃佳、黒田 裕美 (三塁打) ---  
 (長打) --- (二塁打) 柳谷穂乃佳  
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---

【試合速報】札幌北部・もみじ台中学校は、10安打17得点 大差の勝利。

札幌北部・もみじ台中学校は、1番「柳谷」3打数3安打7打点として先鋒を築いた。チームの勝利に貢献した。1回裏は立ち上がり攻め打者15人・本塁打2本を含めた安打4で11点を挙げ、更に攻撃の手を緩めず得点を加算し大量17点として、56分で試合を決め初戦を飾った。この1回に失った11点が重くのしかかり新十津川中学校は、1番「武田」四球で出塁し得点して一矢を報いて終わった。

1回戦 【試合開始】 10時51分 【試合終了】 12時03分 【中断時間】 【試合時間】 1時間12分 No16  
 審判員 球審 牧野 弘志 一監 石原ヒサ子 二監 湊田 茂子 三監 奥谷小百合  
 記録員 北 悠昭 放送 鈴木美典

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
幕別 札内中学校 (十勝)	1	2	9												12
佐田間・美幌北中学校 (道北)	0	0	0												0

(バッテリー) 先攻 (投) ○高石 菜々花 --- (捕) 猪狩 広美  
 [勝心、負●] 後攻 (投) ●畑山 由真、和田 有希奈 --- (捕) 吉田 友菜  
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (長打) --- (二塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---

【試合速報】幕別札内中学校は、安打2本で全員得点 1回戦完勝！

幕別札内中学校は、1回裏4番「太田」の中前打で先取点を挙げた。2回裏からコントロールに不安の残る相手投手が四球を続け、この日は2点を追った。3回裏は一死後再び制球に不安が出て四・死球を連続し、7人目から投手が変わり二死後も四・死球の連続となり9点が加わり1回戦勝利とした。佐田間・美幌北中学校は、2番「鈴木」4番「畑山」9番「山口」が安打出塁した。1時間12分の試合の中で2回裏には4・5・6番...投球には0人、四・死球を連続した。

記録問合せ先 北海道ソフトボール協会記録委員会：伊藤高行 (090-9755-1523)

(記録4号)

第21回ミスノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会

期日：平成24年9月22日（土）

会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場

A球場・C球場・D球場

1回戦 [試合開始] 12時30分 [試合終了] 13時41分 [中断時間] [試合時間] 1時間11分 No17  
 審判員 球審 茶園 利紀 一塁 佐藤 隆夫 二塁 三塁 山中 勝  
 記録員 鈴木 寿以 放送 高橋 千鳥

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
恵庭恵明・恵み野中学校 (石狩)	1	1	1	2	0						5回時間切れ				5
伊達中学校 (旭川)	2	0	3	1	x										6

(バッテリー) 先攻 (投) ●根本咲香 --- (捕) 亀井桃花  
 (勝○、負●) 後攻 (投) ○松岡未沙 --- (捕) 大村菜々結、鎌田麻鈴  
 先攻 (本塁打) 黒田光莉 (三塁打) ---  
 (長打) (二塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) 大村菜々結  
 (二塁打) ---

試合速報：伊達中学校は、1点の接戦を制して初戦を飾る。  
 伊達中学校は、3回まで3番「大村」三塁打を含めた3安打で5点挙げ優位に立っていたが、恵庭恵明・恵み野中学校に1回は「黒田」本塁打、2回は捕逸、3回は捕逸と毎回小刻みに得点を重ねられて2点差まで詰め寄られ、4回裏には安打1本で2点献上同点となった。その4回裏に伊達中学校は、1番「中村」四球出塁して捕逸で生還、均衡を破り接戦の末初戦を勝利した。

準々決勝戦 [試合開始] 11時52分 [試合終了] 13時08分 [中断時間] [試合時間] 1時間16分 No18  
 審判員 球審 長 健治 一塁 津川 清美 二塁 三塁 六木本 馬  
 記録員 金澤てつみ 放送 吉田あゆみ O

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯広緑園・帯広第二中学校 (十勝)	1	0	6	0							4回時間切れ				7
花川中学校 (石狩)	3	0	0	0											3

(バッテリー) 先攻 (投) ○山本愛莉 --- (捕) 鈴木小晴  
 (勝○、負●) 後攻 (投) ●榎木菜保 --- (捕) 中 琴音  
 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (長打) (二塁打) ---  
 後攻 (本塁打) 中村小香 (三塁打) ---  
 (二塁打) ---

試合速報：帯広緑園・帯広第二中学校は、3回裏一挙6点奪取し逆転の勝利でベスト4に名乗りを上げる。  
 帯広緑園・帯広第二中学校は、2点を追う3回裏先頭打者1番「小山」四球出塁・連打し無死満塁となって4番「鈴木」が2点タイムリーして同点となった。続くスウィッチ守と安打により4点を加えて無死で一挙6点を挙げ逆転した。地元花川中学校は、一回裏四球二塁で無死・2塁となって、3番「中村」が走者一掃のランニング本塁打を放ち3点としたが、その後得点出来なかった。

準々決勝戦 [試合開始] 12時18分 [試合終了] 13時41分 [中断時間] [試合時間] 1時間23分 No19  
 審判員 球審 渡田 茂子 一塁 尾田 直行 二塁 奥谷小百合 三塁 大橋 純子  
 記録員 外山 由香 放送 瀬川志緒

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌北園中学校 (札幌)	4	0	1	4	1						5回時間切れ				10
光陵・南幌・由仁中学校 (北空知)	1	0	2	0	1										4

(バッテリー) 先攻 (投) ○櫻田翔子 --- (捕) 斉藤那々  
 (勝○、負●) 後攻 (投) ●竹山佳那 --- (捕) 榎中咲夢  
 先攻 (本塁打) 斉藤那々、菅原唯香 (三塁打) ---  
 (長打) (二塁打) 野末明歩、櫻田翔子  
 後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---

試合速報：札幌北園中学校は、14安打の打撃で東海準決勝へと進撃する。  
 札幌北園中学校は、一回裏一死後「斉藤(那)」本塁打含む4本で4点を挙げ早くも主導権を握り、2回を除いて以後毎回得点し、原動力となった長打打は10本を放ち合計14本となり、得点も10に積み重なった。投手「櫻田」は数発6安打4失点に抑え2勝目を挙げ準決勝に進んだ。光陵・南幌・由仁中学校は、毎回走者は出したが2・4回裏は後続が内野ゴロに打取られ得点出来ず敗れた。

記録問合せ先 北海道ソフトボール協会記録委員会：伊藤高行 (090-9755-1523)

【記録4号】

第21回ミスノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会

期日：平成24年9月22日（土）

会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場  
A球場・C球場・D球場

準々決勝戦 【試合開始】 13時53分 【試合終了】 14時49分 【中断時間】 【試合時間】 0時間56分 No20

審判員 球審 石原ヒサ子 一塁 泉谷小百合 二塁 尾田 直行 三塁 牧野 弘志  
記録員 佐々木昌久 放送 鈴木美貴

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌北部・もみじ台中学校 (札幌)	5	3	3	0							4回コールド				11
江別第一中学校 (石狩)	0	0	0	0											0

(バッテリー) 先攻 (投) ○神 愛里紗 --- (捕) 柳谷穂乃佳  
[勝○、負●] 後攻 (投) ●松本優佳 --- (捕) 高垣明季

先攻 (本塁打) 神 愛里紗、柳谷穂乃佳②、打川莉奈 (三塁打) ---  
(二塁打) 堂田莉奈  
(長打) ---  
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
(二塁打) ---

試合速報：札幌北部・もみじ台中学校は、本塁打4本が飛び交う猛打で勝利。  
札幌北部・もみじ台中学校は、4回表を除いて毎回本塁打を放ち2番「柳谷」は2打席連続・得点3・打点4とし、「神」の打点3と共に、放った塁打10本の一角を担った。「神」投手は4回被安打2本完封勝利を収めた。江別第一中学校の安打2本は、「松本」と「千野」が放った。

準々決勝戦 【試合開始】 14時00分 【試合終了】 15時10分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No21

審判員 球審 笠井 孝美 一塁 佐藤 敏雄 二塁 只野 慶勝 三塁 高橋 茂  
記録員 正部志津子 放送 久保田あゆみ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
伊達中学校 (胆振)	0	0	0	0	0						5回時間切れ				0
帯広市内中学校 (十勝)	0	0	2	0	x										2

(バッテリー) 先攻 (投) ●松岡未沙 --- (捕) 藤田麻結  
[勝○、負●] 後攻 (投) ○高石菜々花 --- (捕) 猪狩広美

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
(二塁打) ---  
(長打) ---  
後攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
(二塁打) ---

試合速報：帯広市内中学校は、幸運な得点が勝利を呼び決勝を窺む。  
帯広市内中学校は、2回裏迄「松岡」投手の前に5三振を喫していたが、3回裏一死満内野の乱れと四球の走者が塁まで進み2・3塁となり、暴投と内野ゴロで2点を抱った。この得点を「高石」が打者18人を4奪三振と内野への打球12・被安打1本とし決勝の切符を掴んだ。不運な得点を与えてしまった伊達中学校は、「松岡」が無安打・7奪三振と粘投したのが惜まれる。

(記録4号)

第21回ミスノ旗争奪北海道中学校女子ソフトボール大会

期日：平成24年9月23日(日)

会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場

A球場・D球場

準決勝戦 [試合開始] 8時52分 [試合終了] 9時58分 [中断時間] [試合時間] 1時間06分 No22

審判員 球審 名執 圭一 一塁 高橋 茂 二塁 大橋 純子 三塁 渡田 茂子

記録員 上島 仁美 放送 北瀬 慶子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯広緑園・帯広第二中学校 (十勝)	0	0	0	2	0										2
札幌北陽中学校 (札幌)	0	1	1	2	5x										9

(バッテリー) 先攻 (投) ●山本愛莉 --- (捕) 鈴木小晴  
 [勝○、負●] 後攻 (投) ○櫻田翔子 --- (捕) 青藤那々

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---

(長打) 先攻 (本塁打) 櫻田翔子、青藤那々 (三塁打) ---  
 後攻 (本塁打) 佐藤栞香 (二塁打) 佐藤栞香

試合要旨：札幌北陽中学校は、「櫻田」投手被安打5本失点を2点に抑え、コールドの勝利決勝に決む。  
 札幌北陽中学校は、2回裏四球の走者が3回は「櫻田」本塁打で得点2点先行し、4回の攻撃内容は両校共打者6人・安打3本・得点2点と互角だったので2点リードは変わらなかった。5回裏に「高橋(乃)」本塁打が5点目となって二死コールドでゲームを終える。帯広緑園・帯広第二中学校は、4回裏一死後「緑川」「鈴木」連打出塁6番「仁平」の中前打3本で2点を返したものの及ばず準決勝で姿を消した。

準決勝戦 [試合開始] 8時49分 [試合終了] 10時36分 [中断時間] [試合時間] 1時間47分 No23

審判員 球審 石原ヒサ子 一塁 松原 政典 二塁 丹下 夏奈 三塁 岩佐 タカ

記録員 外山 由香 放送 鈴木尊以

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯別札内中学校 (十勝)	0	0	0	2	0	0	2								4
札幌北部・もみじ台中学校 (札幌)	0	0	3	1	2	0	x								6

(バッテリー) 先攻 (投) ●高石菜々花 --- (捕) 猪狩広美  
 [勝○、負●] 後攻 (投) ○黒田裕美 --- (捕) 渡辺朝香

先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 (二塁打) ---

(長打) 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- (二塁打) ---

試合要旨：札幌北部・もみじ台中学校は、三塁・一塁が噛み合っ1得点を奪い勝利に貢献を遂げる。  
 札幌北部・もみじ台中学校は、3回裏二死後2番「朝谷」から打者4人で3安打・盗塁の攻・走が噛み合って3点と先制した。4・5回裏にも打者は一塁に出ると初球から盗塁しチャンスを作り得点として決勝に進んだ。この試合盗塁7個(盗塁1)とした。帯別札内中学校は、4・7回裏どちらも先頭打者が四球を選び出塁を機に得点を挙げ2点差を逆上げた。

決勝戦 [試合開始] 11時23分 [試合終了] 12時54分 [中断時間] [試合時間] 1時間31分 No24

審判員 球審 笠井 孝美 一塁 岸田 良夫 二塁 名執 圭一 三塁 寺村 健人

記録員 正飯孝清子 放送 高橋 千晶

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌北部・もみじ台中学校 (札幌)	2	0	0	0	0	1	0								3
札幌北陽中学校 (札幌)	0	0	0	1	0	0	0								1

(バッテリー) 先攻 (投) ○神 愛聖沙 --- (捕) 柳谷穂乃佳  
 [勝○、負●] 後攻 (投) 櫻田翔子 --- (捕) 青藤那々

先攻 (本塁打) --- (三塁打) 神 愛聖沙  
 (二塁打) ---

(長打) 先攻 (本塁打) --- (三塁打) ---  
 後攻 (本塁打) --- (二塁打) ---

試合要旨：札幌北部・もみじ台中学校は、「神」が初回の2点を左越え三塁打で挙げ、投手として7回打者27人被打4本失点1自責点0で完投勝利を収め優勝を決め、自身最優秀選手賞を受賞してW栄冠に輝いた。一方札幌北陽中学校は、3回四球・死球の走者を出すが後続なく、4回裏に一死後「笠井」三塁強襲で出塁、二死後生還し唯一の得点を拾った。「櫻田」投手が無失策の好守備に助けられ13回の内野制球・入場曲もあつた。帯広第二中学校は、4回裏一死後「緑川」「鈴木」連打出塁6番「仁平」の中前打3本で2点を返したものの及ばず準決勝で姿を消した。

記録問合せ先 北海道ソフトボール協会記録委員会：伊藤高行 (090-9755-1523)

